

毎年この時期になると気になり始めるのがインフルエンザですね。

効果のある手洗い、うがい、十分な休養と栄養摂取、適度な湿度の保持（50～60%だそうです）など。手軽にできる事から始めたいですね。

また、小さいお子さんがインフルエンザに罹患すると、異常行動を起こすことがあるそうですので、しっかり見守ってあげることが大切だと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第408号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第388回技術サロンを令和2年1月9日（木）に開催します！

■機構の動き

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・インフルエンザの季節（あーるわんさんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・第70回下水道新技術セミナー
（基調講演 都市浸水リスクの管理と制御の高度化に向けて）

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・12/13付下水道ホットインフォメーション

●第388回技術サロンを開催します！

日 時：令和2年1月9日（木） 16:00～17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣 弘樹氏

テーマ：令和2年度下水道事業予算等について

※詳細及び参加申し込みはこちら

。○○。

機構の行事予定

。○○。

- 「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディ」の共同研究者募集について
「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディ」の共同研究者募集を開始しました。
募集締め切りは令和元年12月20日（金）正午です。
※詳細はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/2019-11-18-collaboration1>

- 「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計」の共同研究者募集について
「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計」の共同研究者募集を開始しました。
募集締め切りは令和元年12月20日（金）正午です。
※詳細はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/2019-11-18-collaboration2>

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

- インフルエンザの季節（あーるわんさんからの投稿です）
インフルエンザが本格的に流行する時期になりました。
今シーズンは、昨年よりもさらに早めの流行となり、都内では昨年よりも2か月以上早い流行、沖縄では9月にもかかわらず警報発令がでていたそうです。
我が家では、この時期R-1 ヨーグルトを飲んでます。
先日、美容院に行った際に美容師さんとの話で、この季節はR-1 を家族で飲んでいて、家で手作りしているとの事でした。
家族で飲んでると、なかなかの出費ですよ。と。
これは！と思い早速調べてみると、種菌にするのは食べるタイプの方がよく、ヨーグルトメーカーは、温度調整の問題で、R-1 が作れるものと作れないものがあるそうです。ヨーグルトメーカーですが、ヨーグルトだけでなく発酵食品を作れるものなど種類が多く、未だに決めきれずにいます(笑)
購入前は、あれもこれもと思うのですが、経験上他の物を作ることはしないと思うので、年末休みに挑戦できるように、そろそろ決めたいと思います。

。○○。

ピックアップ！機構情報

（下水道機構情報 PLUS+ Vol.9 No.17 2019.10 の中から記事をご紹介します）

。○○。

- ・第70回下水道新技術セミナー
（基調講演 都市浸水リスクの管理と制御の高度化に向けて
東京大学大学院 工学系研究科 教授 古米 弘明氏）
1950年から60年代においては、外水氾濫により人的被害が非常に大きかったのですが、河川改修やダム等の築造などの対策により被害が減ってきました。一方で、1970年代以降は都市化の進展により様々な施設が都市に集中したため、内水氾濫による施設への被害が大

きくなってきています。

また、気象庁では1時間当たり50mm、80mmというような集中豪雨の発生頻度のデータを集計しており、過去と比較し増加傾向にあるのが分かります。ただし、対象の排水区面積が小さい場合は流達時間が短く、1時間当たりの降雨強度よりも10分単位での降雨強度が重要な情報となることがあり、地域の特性に応じて扱うデータを整理する必要があります。さらに、これまでは既往最大降雨を対象に対策を進めてきていますが、今では将来を想定し無駄なく整備を行うために、想定最大規模の降雨への対策が求められています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-12-16-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 17号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○。

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

。○。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。

国からの情報

。○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション（2019.12.13の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

今週は、政府の補正予算の閣議決定などのニュースをお伝えします。

早いもので今年も残り半月あまり。忙しい時期ですが、寒さや疲れで体調を崩されないよう、ご自愛ください。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 政府補正予算案の閣議決定 (12/13)
- 下水道工事における安全対策の徹底について
(土砂崩壊による死亡事故) (国土交通省)
- 第3回「雨天時浸水対策ガイドライン策定検討委員会」を開催 (国土交通省)
- 東京 2020 大会仕様デザインマンホール蓋の設置 (東京都)
- 高知から発信する下水道の未来 第3回シンポジウム
「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」の開催について (高知県)

-
-
- 政府補正予算案の閣議決定 (12/13)

12月13日、政府補正予算案が閣議決定されました。

(国土交通省関係補正予算の概要)

http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000179.html

※下水道関係の記載

I. 災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

1. 自然災害からの復旧・復興の加速

(1) 河川、道路、港湾等の公共土木施設等の災害復旧事業等

2. 防災・減災、国土強靱化の強力な推進

(21) 地域における防災・減災、老朽化等の集中的支援 (防災・安全交付金等)

・雨水貯留施設等の整備による内水浸水対策 等

- 下水道工事における安全対策の徹底について
(土砂崩壊による死亡事故) (国土交通省)

12月4日、下水道管路の布設工事において、軽量鋼矢板を建て込むため、作業員が掘削面に立ち入ったところ、掘削面の土砂が崩壊し、作業員が埋もれて死亡するという事故が発生しました。

この事故を受け、12月10日に事務連絡「下水道工事における安全対策の徹底について (土砂崩壊による死亡事故)」を各団体の下水道担当課長様宛に発出しております。

また、当事故をもって、今年度の死亡事故件数が4件となり、昨年度と比較すると2件の増となりました。年末に向けて工事は繁忙期となり、作業が増えるとともに工事事故の件数も増加しております。

下水道工事に携わる皆様方におかれましては、当事務連絡と併せて、「下水道セーフティネット」を下記 URL から参照していただき、事故の未然防止に努めて頂くようお願い致します。

(下水道セーフティネット)

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

○ 第3回「雨天時浸入水対策ガイドライン策定検討委員会」を開催（国土交通省）

国土交通省は、12月13日、分流式下水道における雨天時浸入水対策ガイドラインの策定について議論するため、有識者等による検討委員会を開催しました。

（報道発表）

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000435.html

○ 東京2020大会仕様デザインマンホール蓋の設置（東京都）

東京2020大会仕様の5種類のデザインマンホール蓋をライブサイト会場やパブリックビューイング会場などに設置します。

- ・ 設置場所 代々木公園周辺、日比谷公園周辺、夢の大橋周辺等の歩道
- ・ 設置期間 令和元年12月下旬～令和2年9月末まで
※東京2020大会のレガシーとして、大会の感動と記憶を後世に継承するため、移設・展示を検討中
- ・ 設置枚数 20枚（デザイン5種類）
- ・ 設置日 12月19日（木曜日）以降、順次設置
※最初の設置場所となる「夢の大橋」でセレモニーを開催

詳細はこちら↓

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2019/12/13/05.html>

○ 高知から発信する下水道の未来 第3回シンポジウム

「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」の開催について（高知県）

高知県では、下水道関係者が、下水道に関する最新の情報を交換するとともに交流を促進し、全国の下水道が抱える課題の解決や持続可能な下水道を実現する一助としていただくことを目的に、平成29年度からシンポジウムを開催しています。

今年度は、全国に先駆けて進む人口減少や財政状況の悪化、下水道施設の老朽化等の課題に対して、全国や海外にも広がっている県内の技術開発や取り組み事例等を紹介する「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」をテーマとして、シンポジウムを開催することとします。

また、このたび、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施した2019年度「STI for SDGs」アワードにおいて、本県を含む産官学連携チーム（高知大学・香南市・高知県・日本下水道事業団・前澤工業株式会社）の取組が「優秀賞」を受賞しました。

この取組において開発された「オキシデーションディッチ法における二点D0制御システム」に関する講演を、2020年1月30日に開催するシンポジウム「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」で行うこととしており、翌日は、この技術を採用した下水処理場の見学も実施いたします。

当シンポジウムの募集期間は、2019年11月29日（金）までとしておりましたが、席に若干余裕がありますので、2019年12月27日（金）まで延長します。

● シンポジウム

日時：2020年1月30日（木）13:00～17:00（開場12:30）

会場：総合あんしんセンター（高知市丸ノ内1丁目7-45）

● 現地見学会

日時：2020年1月31日（金）

場所：下知水再生センター（高知市）、須崎市終末処理場（須崎市）、

野市浄化センター（香南市）

（開催案内）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171801/2019090300363.html>

【参考情報】

◆ 終末処理場 浸水対策強化 県「100年に1度」想定 <12/12 信濃毎日新聞>

<https://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20191212/KT191211ATI090026000.php>

◆ 福島に職員2人派遣 四日市市、新地町の台風災害復旧で 三重

<伊勢新聞 12/12>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191212-00000702-i-senp-l24>

◆ 【JS・堺市古川下水ポンプ場】雨水対策に有効な施設として期待 ICT活用・遠隔地から現場状況確認 <12/10 建設通信新聞>

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/397881>

◆ 下水汚泥、固形燃料に 県内初 市原市が施設建設へ <12/13 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20191213/ddl/k12/040/084000c>

◆ 「下水資源」イノベーション：都市に眠る宝の山6 <12/9 日刊SPA>

<https://nikkan-spa.jp/plus/1628232>

◆ 瀬戸内海「きれい過ぎ」ダメ？ 「豊かな海」目指し水質管理に新基準

<12/8 神戸新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191208-00000011-kobenext-env>

◆ 合格へマンホールカード 「落ちない」「すべて○」受験生のお守りに

<12/5 岐阜新聞Web>

<https://www.gifu-np.co.jp/news/20191205/20191205-196452.html>

◆ マンホールにあやかり合格 カードとバッジ 製糸場内で配布 富岡

<12/6 上毛新聞>

<https://www.47news.jp/localnews/4291657.html>

◆ ハローキティのマンホールカードを配布 栃木・那須塩原 <産経新聞 12/12>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191212-00000541-san-soci>

◆ 丹波市版マンホールカード登場 観光案内所で無料配布へ <12/11 神戸新聞>

<https://www.kobe-np.co.jp/news/tanba/201912/0012952314.shtml>

◆ マンホールカード 第3弾 富山市14日配布 「日本一の船橋」

<12/11 中日新聞>

<https://www.chunichi.co.jp/article/toyama/20191211/CK2019121102000032.html>

- ◆ 初のマンホールカード、スカイウオークと富士山デザイン 三島市、
14日から配布 <静岡新聞 12/10>
https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191210-00000030-at_s-122

- ◆ マンホールに広告、財源確保に活用 枚方市 <12/10 朝日新聞デジタル>
<https://www.asahi.com/sp/articles/CMTW1912102800001.html>

- ◆ 伊東発マンホールカード 市、東海館で無料配布・静岡 <12/10 中日新聞>
<https://www.chunichi.co.jp/article/shizuoka/20191210/CK2019121002000032.html>

- ◆ 「マンホールのふた」で地域活性化 ふるさと納税や企業広告にも有効活用
<中京テレビ 12/7>
https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191207-00010000-sp_ctv-bus_all

- ◆ 下松市マンホールカード 下工弁慶号とサルビア掲載：ニュース：山口
<12/6 読売新聞オンライン>
<https://www.yomiuri.co.jp/local/yamaguchi/news/20191206-0YTNT50061/>

- ◆ 大井川防災広場の一部オープン 焼津、一時避難や仮設住宅用地に
<静岡新聞 12/12>
https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191212-00000002-at_s-122

- ◆ ”帰宅困難”にならないために「防災ウオーク」約600人参加
<12/7 関西テレビ>
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191207-18241805-kantelev-127>

- ◆ 南ジャカルタに下水処理施設、21年に完工へ <12/10 NNA ASIA>
<https://www.nna.jp/news/show/1984173>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>